

ちきゅうって たのしい!

こどもとしぜん

5領域
10の姿
との関わり

人
環
言
表

4
5
7
9
10

今日の活動のねらい

- ★飼育員のお仕事に興味を持つ
- ★生き物を慈しむ気持ちを育む

活動時間

30分

タイミング
午後の外遊び

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 5月号
p.2~9
社会見学
だれの あかちゃん?



活動の内容と流れ

写真を読み取りながら、お仕事への関心や動物への興味を広げる

- こどもとしぜんを読み、写真から気付いたことを友達と一緒に話し合う
- みんなだったらどんなお世話をしよあげるか考える
- ナマケモノがどんな生き物が図鑑でより詳しく調べてみる
- ナマケモノになりきってゆっくり動き遊びや鉄棒でぶらさがる遊びをする



保育者の ◆ 環境づくりと ○ 援助

◆
ナマケモノの話が盛り上がるように、保育者も情報を得ておく

◆
お仕事図鑑や生き物図鑑を用意しておき、調べられるようにしておく

○
「みんなは赤ちゃんのときどんなお世話をしてもらっていたかな？」など、自分たちと比較して考えるきっかけの言葉をかける



○
「だるまさんがころんだ」と同じように、「ナマケモノが動いた」というようなゆっくりゆっくり動く遊びを楽しむ

活動後、振り返りのポイント

- ★ナマケモノに興味を持ち、観察できたか
- ★飼育員の動物への思いやりに気付いていたか
- ★生き物に興味を持ち、大切にしようと思う気持ちを育むことができたか

今日の活動のねらい

- ★この時期の田んぼの様子を知る
- ★田んぼやお米について話し合う

活動時間

20分

タイミング

午後・昼食後

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 5月号
p.22~25

空から発見
しかくい チョコレートかな？



活動の内容と流れ

写真を読み取りながら、田んぼやお米への関心を広げる

絵本を読んで、写真から気付いたことをクラスで話し合う

- 田んぼやお米について知っていることを話し合う
- 田んぼを育てる農家さんの存在を知り、感謝の気持ちを育む
- お米を使った料理について話をし、想像する
- 園の近くにある田んぼを実際に見に行き、見比べる



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
田んぼについて知っている
ことを話しやすい雰囲気を作る

◆
お米について、知っていること
を話したり、料理について
話したりできるように椅子を
丸く配置する

○
田んぼに生息する
生き物について話し合う

○
話し合うときには、子ども
たちの意見に共感し、一人
ひとりの発言を認める



活動後、振り返りのポイント

- ★田んぼについて興味を持ち、身近に感じるようになってきたか
- ★自然の仕組みがわかり、子どもたちからも興味を感じられる質問があったか
- ★お米についてより深く知り、大切に思う気持ちを持つことができたか
- ★友達同士の関わりを深められたか

今日の活動のねらい

- ★タケノコの特性について知る
- ★生産者や周りの人に感謝の気持ちを育む

活動時間

30分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 5月号
p.14~21

今月の自然

すごいぞ、たけのこ



活動の内容と流れ

タケノコの生長の速さに驚き、興味を持つ

絵本を読んで、発見したことを友達と一緒に話し合う

→絵本を読んでタケノコに興味を持つ

→タケノコのように成長すると変身するものについて話し合う

→タケノコに変身して、体操をする

→おうちの人にも教えてあげてねと促す



保育者の ◆環境づくりと ○援助

◆
成長すると違うものに変身する生き物（チョウやカエル）についてヒントを出せるような写真などを用意する

○
思いつかないときには、保育者の方からも話を広げていき、場を盛り上げるようにする

◆
大きく伸びたり、小さくなったりできる広い場所をとる

○
大きい、小さいのポーズを表現している様子を認め、子どもたちが楽しめるようにする



活動後、振り返りのポイント

- ★タケノコについてよく知り、興味を持つことができたか
- ★成長することに対してプラスのイメージを持ち、喜びを得ることができたか

今日の活動のねらい

- ★気持ちを想像する楽しさを感じる
- ★「かっこいい」にも様々なものがあると知る

活動時間

30分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 5月号
p.12-13

気持ちを言葉に
くじゃくの きもち



活動の内容と流れ

絵本を読み、気持ちがあることに興味を持つ

- 絵本を読んで、クジャクの気持ちを想像して話し合う
→自分だったらどんなかっこいい姿を見てもらいたいか考え、話し合う
→友達の得意なこと、好きなことを改めて知り、親交を深める
→「〇〇さんの得意なことはなんでしょう？」など
クイズをして楽しむ



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
意見の言いやすい環境を
作り出す

○
子どもがのびのびと表現できるよう
に、発言やポーズについて認めたり、
他の子どもに伝えたりする



◆
お互いに見やすいように、
広い場所に向かい合うなど、
子どもの配置を工夫する

○
誰かにかっこよく見てほしい
ことが動物にもあると気付か
せる

◆
「先生はこんな姿を見てほしいな」
と保育者がジェスチャーで伝えて
クイズをするゲームを楽しむ

活動後、振り返りのポイント

- ★ポーズを見て、気持ちを想像できたか
- ★人の意見も認められたか
- ★自分の思いを体と言葉で表現できたか

今日の活動のねらい

- ★机の術を体感して体の動きに気付く
- ★いろいろな体の動かし方を知り、他の運動につなげる

活動時間

20分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 5月号
p.26

運動遊び

つくえの じゅつ!



活動の内容と流れ

絵本を読んで、どのような姿勢でどこに力を入れると起き上がれるかを実感する

絵本で机の術をよく観察する

→お山座りをして写真のような姿勢をとる

→お尻を少し上げて机が真っ直ぐになるようにお腹に力を入れる

→10数える間、集中して姿勢を保つ

→友達と一緒に楽しく体を動かし、机になりきることを楽しむ



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
マットや柔らかい場所で
ゆっくり行い、安全に
配慮する

◆
ぶつからずに全体で取り組める
ようグループごとの場所に気を
配る

○
慣れてきたら、友達とお尻をあげて
踏ん張れる時間を競争する

○
うまくお尻が持ち上げられ
ない子は下から補助して、
腹筋の感覚を伝える



活動後、振り返りのポイント

★机をイメージしながら体をうまく使い、真っ直ぐの机ができたか

★運動が楽しみになっているか